

道

2023・4・5

通信 No 1727



ドウダンツツジ

練習会場：岡野中学音楽室へ来週から変更！

スリッパ持参。詳細は本日配布の「おしらせ」をご覧ください。

《本日の練習 6時～8時半》
小坂先生 1部（清水先生お休み）
場所：磯子社会教育コーナー

《4月12日 6時30分～8時45分》
小坂先生・二宮先生 3部
（場所：岡野中学音楽室）

《 54周年 演奏曲紹介 3部 》
バンドウーラを手に入れば

バンドウーラはウクライナの民族楽器で、60前後の弦をもち、透明感のある優しい音色の弦楽器です。旅歌人(コブザーリ)は、バンドウーラを弾きながら、歌声が遙か山を越えて遠い南のクリミヤまで届け、と願います。中井和夫訳をもとにした合唱団「道」による日本語歌詞で演奏します。

向こうの小川で

向こうの小川に住む黒い眉毛の娘はお嫁に行きます。こちらの林に住む娘は木陰で泣いています。「どうして泣くの」「よけいな世話よ」「こうして俺らがいるのに」「お金のない人嫌い」… とうとう二人の娘はお嫁さん！「森はざわめく」と同様、男女掛け合いの楽しい歌です。

シチエドリク

「シチエドリク」は「良い知らせ」という意味です。燕が訪れ、羊の子が生まれ、お金がなくても豊かな実り… 農民の喜びを表しています。同じ題名の曲はウクライナに多数存在しますが、このレオントヴィチが 1916 年に合唱用に編曲したものが最も有名で、クリスマスソング「鐘のキャロル」の原曲です。「鐘のキャロル」はアメリカ人作曲家 P.J.ウイルハウスキーが英語の詩をつけ、世界中で広く歌われています。

尚、この演奏曲紹介はプログラム掲載を目的にしていますので、修正やコメントなどありましたらおしらせください

《会議のお知らせ》

4月12日（水）	3時00分～5時	企画選曲委員会	県民サポートセンター
4月26日（水）	3時00分～5時	プログラム委員会	県民サポートセンター
5月10日（水）	2時30分～5時	運営委員会	県民サポートセンター